

マイクロニクス株式会社

京都府久世郡久御山町

はばたく中小企業・小規模事業者300社

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

従業員が働きやすい職場環境を整備 企業価値向上と地域との関係性強化

機械、バイオ等の幅広い専門人材を駆使した「顧客の要望に寄り添う」製品開発を強みとする研究開発型企業である。顧客の課題に対して設計・提案という形で解決策を具現化し、今まで世の中にない装置を一から製作するだけでなく、納品後のメンテナンスまで一貫して行き顧客ニーズに対応している。近年では再生医療分野に参入し、細胞培養から充填、凍結までの一連の工程を完全無人化した閉鎖型細胞培養システムを製作している。

- | | | | |
|----------|---|--------|---------|
| ● 所在地 | 京都府久世郡久御山町田井新荒見24番地1 | ● 設立 | 1983年 |
| ● 電話/FAX | 0774-46-8303/0774-41-2771 | ● 資本金 | 1,200万円 |
| ● URL | http://www.micronix.co.jp/index.php | ● 従業員数 | 50人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 八木 良樹 | | |



担い手確保

ものづくり

全社員が継続して働くことができる環境を整備

同社の従業員50名のうち15名が女性であり、そのうち1名が取締役専務として活躍している。また、事務担当の女性従業員であっても品質検査等他の作業に従事することができる多能工化を進め、育児中急な休みにも対応可能にしている。また、65歳までの再雇用制度も導入しており、全従業員が継続して働くことができる環境を整備している。更に大学と連携して積極的な若手採用を行い、先輩社員が新入社員のメンターとなって精神面でのケアを行い、離職のリスク低減を図るような取組も行っている。



働きやすい職場で活躍する女性従業員

全従業員の多能工化による企業価値の向上

同社の強みは、設計から製造・保守管理までの工程を一貫して行えることであるが、個々の従業員は、機械、電気、バイオ等の知識を身につけて、顧客ニーズへの迅速な対応が図れるように多能工化を図っている。特に、新人従業員には、入社後約半年間は機械装置の原理学習・納品作業・修理作業等のジョブローテーション研修を行い、本人の適性を見極めた上で配属を行っている。また、同社には、大学で開催される細胞製造に関わる人材育成プログラムに積極的に参加して、能力向上が図れる制度がある。



顧客ニーズへ迅速に対応できる多能工

外注の8割以上を地元企業へ発注し、関係性の強化を図る

同社は、京都市内の大手メーカーを高い技術で支え機械加工や板金、樹脂加工といった下請け企業が多く集積する京都南地区に本社を構えている。同社は、外注の80%以上をこの地域内の地元企業に発注しており、企業間連携を強化しながら地域経済の発展に大きく貢献している。また、再生医療分野においても、早期に産業化が見込まれるiPS細胞を使った新薬候補の化合物探索装置を製造する等、比較的需見通せる分野に取り組んで、関係企業の付加価値向上に努めている。



地元企業の協力を得て製造した製品